※令和４年度以降入学生用

学校番号	102

令和８年度　地理歴史科

教科	地理歴史	科目	地理総合	単位数	２単位	年次	２年次
使用教科書	新地理総合（帝国書院）・新詳高等地図（帝国書院）						
副教材等	新地理総合ノート（帝国書院）						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

様々な地域や世界の諸事象を地図や資料などを活用して比較・考察し、地理的観点から問題の認識や解決方法を導けるようになることを目標に学習を進めていきます。
地理は、私たちの日常生活と特に結びついている教科です。学んだことを自分の身の回りで起きていることと結びつけることで、より深い理解につながります。

2　学習の到達目標

・地理に関わる諸事象に関して、世界の生活文化の多様性や、防災、地域や地球的課題への取組などを理解するとともに、地図や地理情報システムなどを用いて、調査や諸資料から地理に関する様々な情報を適切かつ効果的に調べまとめる技術を身に着付けるようにする。
・地理にかかわる事象の意味や意義、特色や相互の関連を、位置や分布、場所、人間と自然環境との相互依存関係、空間的相互依存作用、地域などに着目して、概念などを活用し多面的・多角的に考察したり、地理的な課題の解決に向けて構想したりする力や、考察・構想したことを効果的に説明したり、それらをもとに議論したりする力を養う。
・地理に関わる諸事象について、よりよい社会の実現を視野にそこで見られる課題を主体的に追究、解決しようとする態度を養うとともに、多面的・多角的な考察や深い理解を通して涵養される日本国民としての自覚、我が国の国土に対する愛情、世界の諸地域の多様な生活文化を尊重しようとすることの大切さについての自覚などを深める。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技能	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	・地理に関わる諸事象に関して、世界の生活文化の多様性や、防災、地域や地球的課題への取り組みなどを理解するとともに、地図や地理情報システムなどを用いて、調査や諸資料から地理に関する様々な情報を適切かつ効果的に調べまとめる技術を身に付けている。	・地理にかかわる事象の意味や意義、特色や相互の関連を、位置や分布、場所、人間と自然環境との相互依存関係、空間的相互依存作用、地域などに着目して、概念などを活用し多面的・多角的に考察したり、地理的な課題の解決に向けて構想したりする力や、考察・構想したことを効果的に説明したり、それらをもとに議論したりする力を身に付けている。	・地理に関わる諸事象について、よりよい社会の実現を視野にそこで見られる課題を主体的に追究、解決しようとしている。多面的・多角的な考察や深い理解を通して涵養される日本国民としての自覚、我が国の国土に対する愛情、世界の諸地域の多様な生活文化を尊重しようとすることの大切さについての自覚などを深めている。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

※令和４年度以降入学生用

４　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元（題材）の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
1学期	地図でとらえる現代社会	地図と地理情報システム 結びつきを深める現代世界	a:地図や地理情報システムの役割や有用性などについて理解している。また，地図や地理情報システムなどを用いて，その情報を収集し，読み取り，まとめる基礎的・基本的な技能を身に付けている。 b:地図や地理情報システムについて，位置や範囲，縮尺などに着目して，目的や用途，内容，適切な活用の仕方などを多面的・多角的に考察し，表現している。 c:地図や地理情報システムについて，課題を主体的に追究，解決しようとしている。 a:方位や時差，日本の位置と領域，領域・領土をめぐる問題、国内や国家間の結び付きについて理解している。 b:現代世界の地域構成について，世界的視野から見た日本の位置，領域をめぐる問題、国内や国家間の結び付きなどを多面的・多角的に考察し，表現している。 c:現代世界の地域構成について，日本の位置と領域、領域・領土をめぐる問題、国家間の結びつきなどの課題を主体的に追究，解決しようとしている。	定期ﾃｽﾄ	定期ﾃｽﾄ 提出ﾉｰﾄ ﾜｰｸｼｰﾄ レポート	 提出ﾉｰﾄ ﾜｰｸｼｰﾄ レポート 振り返りシート

※令和４年度以降入学生用

	生活文化の多様性と国際理解	生活文化の多様性 世界の地形と人々の生活	a：人々の生活文化が地理的環境から影響を受けたり，影響を与えたりして多様性をもつことや，地理的環境の変化によって変容することなどについて理解している。 b：世界の人々の生活文化について，その場所の特徴や自然及び社会的条件との関わりなどに着目して，多様性や変容の要因などを多面的・多角的に考察し，表現している。 c：生活文化の多様性と国際理解について，よりよい社会の実現を視野にそこでみられる課題を主体的に追究，解決しようとしている。 a：地形の営力と生活への影響について理解してる。 b：世界の人々の生活文化について，地形との関わりなどに着目して，多面的・多角的に考察し，表現している。 c：地形と生活の関わりについて，そこでみられる課題を主体的に追究，解決しようとしている。	定期ﾃｽﾄ	定期ﾃｽﾄ 提出ﾉｰﾄ ﾜｰｸｼｰﾄ レポート	 提出ﾉｰﾄ ﾜｰｸｼｰﾄ レポート 振り返りシート
2学期		世界の気候と人々の生活 世界の言語・宗教と人々の生活	a：気候が生活に与える影響、気温や降水・風のしくみと分布の特徴について理解している。 b：世界の人々の生活文化について，気候との関わりなどに着目して，多様性や変容の要因などを多面的・多角的に考察し，表現している。 c：気候と生活の関わりについて，そこでみられる課題を主体的に追究，解決しようとしている。 a：言語と民族の関わり、宗教と生活の関わりについて理解している。 b：世界の人々の生活文化について，民族との関わりなどに着目して，多面的・多角的に考察し，表現している。 c：世界の民族・宗教と生活の関わりについて，そこでみられる課題を主体的に追究，解決しようとしている。	定期ﾃｽﾄ	定期ﾃｽﾄ 提出ﾉｰﾄ ﾜｰｸｼｰﾄ レポート	 提出ﾉｰﾄ ﾜｰｸｼｰﾄ レポート 振り返りシート

※令和４年度以降入学生用

		歴史的背景と人々の生活 世界の産業と人々の生活	a：生活文化に影響した歴史的背景について理解している。 b：世界の人々の生活文化について，歴史的背景との関わりなどに着目して，多面的・多角的に考察し，表現している。 c：生活文化に影響した歴史的背景について，そこでみられる課題を主体的に追究，解決しようとしている。 a：農業、工業の発展や地域差について理解している。 b：農業、工業などの産業の発展と人々の生活について、多面的・多角的に考察し、表現している。 c：農業・工業などの産業と生活の関わりについて、そこで見られる課題を主体的に追究、解決しようとしている。	定期ﾃｽﾄ	定期ﾃｽﾄ 提出ﾉｰﾄ ﾜｰｸｼｰﾄ ﾚﾎﾟｰﾄ	提出ﾉｰﾄ ﾜｰｸｼｰﾄ ﾚﾎﾟｰﾄ 振り返りｼｰﾄ
３学期	地球的課題と国際協力	様々な地球的課題	a：世界各地でみられる地球環境問題，資源・エネルギー問題，人口・食料問題及び居住・都市問題などを基に，地球的課題の各地で共通する傾向性や課題相互の関連性などについて大観し理解している。 b：世界各地でみられる地球的課題について，現状や要因，解決の方向性などを多面的・多角的に考察し，表現している。 c：地球的課題と国際協力について，よりよい社会の実現を視野にそこでみられる課題を主体的に追究，解決しようとしている。	定期ﾃｽﾄ	定期ﾃｽﾄ 提出ﾉｰﾄ ﾜｰｸｼｰﾄ ﾚﾎﾟｰﾄ	提出ﾉｰﾄ ﾜｰｸｼｰﾄ ﾚﾎﾟｰﾄ 振り返りｼｰﾄ
	自然環境と防災	日本の自然環境と防災	a：地域の自然環境の特色と自然災害への備えや対応との関わりとともに，自然災害の規模や頻度，地域性を踏まえた備えや対応の重要性などについて理解している。 ハザードマップなど各種の地理情報について，その情報を収集し，読み取り，まとめる地理的技能を身に付けている。 b：地域性を踏まえた防災について，多面的・多角的に考察し，表現している。 c：自然環境と防災について，よりよい社会の実現を視野にそこでみられる課題を主体的に追究，解決しようとしている。	定期ﾃｽﾄ	定期ﾃｽﾄ 提出ﾉｰﾄ ﾜｰｸｼｰﾄ ﾚﾎﾟｰﾄ	提出ﾉｰﾄ ﾜｰｸｼｰﾄ ﾚﾎﾟｰﾄ 振り返りｼｰﾄ

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度